



市職員給与などを公表します



鹿屋市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、鹿屋市職員の給与等を公表します。市職員の給与は、国や他の地方公共団体の給与等を考慮して、市議会で議決され条例で定められています。

市総務課 TEL0994-31-1127

6 一般行政職の級別職員数の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	標準的職務	職員数	構成比
1級	主事、技師、主事補、技師補	59人	10.6%
2級	主事、技師	32人	5.7%
3級	主任	139人	24.9%
4級	係長級	188人	33.7%
5級	課長補佐級	92人	16.5%
6級	課長級	36人	6.5%
7級	部長級	12人	2.1%
計		558人	100.0%

※公営企業職、学校教育職、再任用職員等は除く

7 職員の初任給の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	鹿屋市		国	
	初任給(2年後)		初任給(2年後)	
一般行政職	大学卒	182,200円 (193,900円)	182,200円 (193,900円)	
	高校卒	150,600円 (158,900円)	150,600円 (158,900円)	

8 特別職の報酬等の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	給料月額等	
給料	市長	900,000円
	副市長	700,000円
	教育長	650,000円
報酬	議長	450,000円
	副議長	396,000円
	議員	370,000円
期末手当	市長・副市長・教育長	3.35月分(令和2年度支給月数)
	議長・副議長・議員	3.30月分(令和2年度支給月数)
退職手当	市長	退職時の給料月額×在職月数×0.4
	副市長・教育長	退職時の給料月額×在職月数×0.3

9 部門別職員数の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	職員数		
	令和2年度	令和元年度	増減数
一般行政部門	563人	563人	0人
特別行政部門	131人	132人	△1人
公営企業等会計部門	77人	78人	△1人
合計	771人 (810人)	773人 (837人)	△2人

※職員数は、一般職の職員数です。
※()内は、条例定数の合計です。

10 職員の勤務時間等の状況

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	午後0時～午後1時

11 職員のサービスの状況

年次有給休暇平均取得日数	9.2日
介護休暇	0人
育児休業	9人

※人数は、令和元年度に新たに取得した職員数
※年次有給休暇は暦年(H31.1.1～R1.12.31)

12 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 分限処分の状況

年度	免職	降任	降級	休職	合計
令和元年度	0人	0人	0人	8人	8人

② 懲戒処分の状況

年度	免職	停職	減給	戒告	合計
令和元年度	0人	0人	2人	1人	3人

14 職員の勤務成績の評定(人事評価)の状況

○職員の人材育成及び組織活性化を目的に職員の勤務状況を把握し、人事管理の基礎として活用する。

対象者	評価項目	評価期間(年2回)
全職員	○業績評価 ○意識・姿勢評価 ○能力評価	上期: 4/1～9/30 下期: 10/1～3/31

13 職員の研修の状況(令和元年度)

区分	研修内容
階層別研修	新規採用職員研修、新任課長級研修 など
市独自研修	人権啓発研修、交通安全研修 など
専門研修	自治大学校研修、市町村アカデミー研修 など
派遣研修	鹿児島県派遣研修、他団体等派遣研修 など

15 職員の福祉及び利益の保護の状況

福利厚生団体の団体名	鹿屋市職員厚生会
福利厚生団体の会員数	719人 ※令和2年4月現在
福利厚生の内容	○定期健康診断(年1回) ○人間ドック助成 ○産業医健康相談(月1回)

1 人件費の状況(令和元年度 普通会計決算)

住民基本台帳人口 (令和元年度末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
101,722人	55,398,556千円	2,200,894千円	6,428,993千円	11.6%

※人件費の主なもの 職員の給料、手当、地方公務員等共済負担金、特別職及び議員の給料、報酬、手当、災害補償費

2 職員給与費の状況(令和元年度)

職員数(A)	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
762人	2,894,124千円	533,900千円	1,161,930千円	4,589,954千円	6,024千円

※職員手当に退職手当は含まれません。

3 職員の平均年齢及び平均給料月額等の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
国	43.4歳	329,433円	50.9歳	287,312円
類似団体	42.0歳	315,820円	52.2歳	321,808円
鹿屋市	43.7歳	323,900円	53.0歳	345,190円

※「類似団体」とは、全国の市町村を「人口」と「産業構造」を基に類型化したものです。

※「平均給料月額」とは、職種ごとの職員の基本給の平均です。

※国及び類似団体の数値は、平成31年4月1日の数値です。

4 ラスパイレス指数の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	ラスパイレス指数	試算値
全国市平均	98.9	98.3
県内市平均	98.1	97.5
鹿屋市	97.2	96.6

※「ラスパイレス指数」は、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年齢別にラスパイレス方式により対比させて比較し算出したもので、国を100としたものです。

※「試算値」は、国の本府省の事務次官、局長等の指定職俸給表適用職員を含めてラスパイレス比較を行った場合の試算値です。

5 職員手当の状況

① 期末手当・勤勉手当(令和2年度支給月数)

区分	期末手当	勤勉手当
国	2.55月分	1.90月分
鹿屋市	2.55月分	1.90月分

※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり

② 退職手当(令和2年4月1日現在)

区分	鹿屋市	
	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.66950月分	26.36550月分
勤続25年	28.03950月分	33.27075月分
勤続35年	39.75750月分	47.70900月分
最高限度額	47.70900月分	47.70900月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	

③ 特殊勤務手当(令和元年度実績)

支給実績	6,576千円
平均支給年額	84,308円
手当支給職員の割合	10.2%
手当の種類	12
手当の名称	収納事務従事手当、防疫作業従事手当、有毒薬品等取扱手当、社会福祉事業従事手当、行旅病人等取扱手当、保健師等手当、用地交渉手当、し尿処理施設等勤務手当、鳴之尾牧場勤務手当、薬剤散布手当、地籍調査業務従事手当、へい死動物処理従事手当

④ 時間外勤務手当(令和元年度実績)

支給実績	183,373千円
支給職員一人当たり平均支給年額	455,020円

※①②③④のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等があります。